

ピンチをチャンスに！ コロナ禍だからこそ、「今まで」を変える時！

「わがごとまるごと」の地域づくりのために・・・

Vol.5
令和4年
3月発行

わがまる通信

直接会う、集まる以外にも方法はあります！

こんな時代ですから、今までと同じように人と会ったり集まったりするのは難しいかもしれません。まずは自分たちに何ができるかをみんなで話し合ってみてはいかがでしょうか？

「コロナで集まれないからやめよう…」ではなく、今までとは違う**新しい方法**、**できるような工夫**をみんなで考えてみましょう！

いつもと集まり方を変えてみようか？

思い切って外でやろうか！

電話

ZOOM

LINE

話し合いの場

メール

少人数に分けてやってみる？

リモートって難しいのかな？



◀オンラインで各まちづくりセンターをつなぎ、情報交換しました！リモートって意外と簡単ですよ！

「つづけること」が何よりも大切です！

一度活動をやめてしまったら、いつかコロナが収束して再開する時には、ものすごいパワーが必要になります。今はまだ以前のようにみんなで集まっておしゃべりしたり、大勢で食事をしたりは難しいかもしれませんが、きっと再開できる日は来ます！

どんなかたちであっても**活動をつづけること**、**人とつながりつづけること**が何よりも大切です。

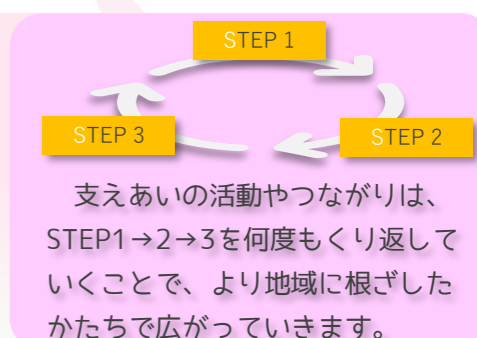
ラジオ体操ならつづけられます！

離れた家族ともつながってます！

これを機にお手紙を書いてみました！

「他にどんな方法があるの？」「よそはどういうふうにしてるの？」「オンラインとか全然わからへんわ…」などの疑問や困りごとがございましたら、社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせ下さい！

こんにちは！ 湖南省社会福祉協議会です！
Vol.5となる今回のわがまる通信では、「支えあいのまちづくり」がどのような流れで進んでいくのかを、基本となる3つのステップでご説明いたします！
そしていま、実際に湖南省で行われている支えあい活動や住民さん同士のつながりをご紹介します！



STEP 1 まずは話し合ってみよう！ 話し合いの場（協議体）

地域ごとの話し合いの場（第2層・生活圏域ごと）

まちづくり協議会と地域支えあい推進員が中心となって、地域の課題とその解決に向けて話し合う場を定期的開催しています。そこには市役所職員、社協職員、自治会関係者、民生委員・児童委員、地域の福祉事業所などが参加しており、こういった支えあい活動が必要か？その実現には何が必要か？それぞれの役割は何か？などについて話し合っています。



地域支えあい推進会議（第1層・市域）

社会福祉協議会の主催で、市役所の福祉担当課、湖南省内の高齢者・障がい者・子どもを支援するさまざまな福祉関係の団体・事業所の代表者などが集まり、それぞれが持つ情報を交換するとともに、湖南省全体の課題や、その解決のために必要な支援について話し合っています。



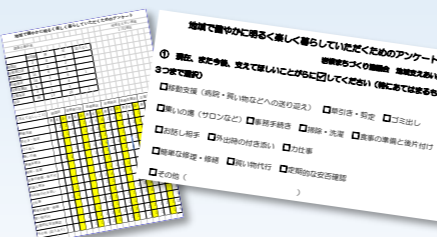
▶湖南省の福祉に携わるメンバー約30名で毎回話し合っています。



◀グループワークにて「地域の見守り」について情報整理と課題共有をしました。

STEP 2 担い手の育成と現状の把握 アンケート調査・講座

話し合いの中で出た地域の課題について、サロンなどの集いの場に直接足を運び、住民の方に聞き取りを行います。また、暮らしの困りごとなどに関するアンケートを行って、実際にどういったことで住民の方が困っているのか、どういった支援が求められているのかを調査します。その調査結果をもとに何度も何度も話し合っ、具体的な取り組みにつなげます。また、「湖南省内や自分の住む地域で活躍したい！」という思いを持った住民の方に向けて、生活支援に関する講座を開催しています。



▲生活支援に関するニーズ調査のアンケートと集計結果

生活支援サポーター養成講座

ひとり暮らし高齢者を対象としたおしゃべり相手や、ちょっとした暮らしのお手伝いをするボランティアの養成講座を開催。令和3年度は、初めて市内の各まちづくりセンターにて、まちづくり協議会との共催で実施しました！



実際に湖南省で広がっている支えあい活動は次のページです！

令和3年度「わがごとまるごと」の地域づくりのために… 『わがまるフォーラム』開催見合わせについてのお詫び

今年度で2回目の『わがまるフォーラム』を、令和4年1月22日（土）に予定しておりましたが、昨年末から新型コロナウイルスの感染者数が全国的に再び増加していた状況もあり、感染拡大を防止するためにも、今回は開催を見合わせることにしました。

ご参加を予定していただいていた皆さま、開催に向けてご協力いただいた関係者の方々には、大変心苦しい結果となりましたことを心からお詫び申し上げます。

令和4年度『わがまるフォーラム』の開催時期は未定ですが、次こそ開催できるように企画中です！「支えあいのまちづくり」を身近に感じていただけるような、どなたにもわかりやすいフォーラムを目指しておりますので、ぜひ皆さまご参加ください！



【わがまる通信に関する問い合わせ】
社会福祉法人 湖南省社会福祉協議会
〒520-3234 湖南省中央一丁目1番地
湖南省社会福祉センター内
TEL：0748-72-4102
E-mail：konan-shakyo@rose.ocn.ne.jp

【協力・問い合わせ】
湖南省役所 高齢福祉課
〒520-3223 湖南省夏見588番地 湖南省保健センター内
TEL：0748-71-2356
湖南省役所 福祉政策課
〒520-3288 湖南省中央一丁目1番地 湖南省役所内
TEL：0748-71-2370

STEP 3

「住み慣れたまちで安心して暮らすには」がキーワード！

地域の課題を解決する支えあい活動の創出

地域の困りごとや「こんな仕組みがあったらいいな！」という地域住民の思いから、湖南省でもたくさんの支えあい活動が生まれています。
「近所の方に挨拶する」「最近姿を見かけていない方を訪ねる」「定期的な井戸端会議」など、あなたが日常で何気なく行っていることも、支えあい活動のひとつです。

生活支援活動



▲フードドライブ（湖南省社協）



▲生活支援サポーター（湖南省社協）



▲わんわんパトロール（菩提寺）

住民が愛犬とともに通学路で児童の見守り活動。

ボランティアグループと施設をオンラインでつないで、演奏会を開催！



▲つながる演奏会（ボランティアセンター）

見守りやつどいの場としても。

▼移動販売車



岩根



▲支えあい送迎（水戸）



見守り活動

▼ふれあい給食（湖南省社協）



人と人のつながりづくり

支えあい活動の一部をご紹介します！



つどいの場所・居場所

放課後にほっと
落ち着く居場所…



▲SUKUSUKUかふえ（菩提寺）

▼私設公民館 mame Co-（石部）



▲ちよこっとカフェ（下田）



すくすく食堂（菩提寺）

▲こども食堂

この日はテイクアウト方式。コロナ禍でも工夫して開催！

みんなと一緒に
フレイル予防♪



▲スマイルエクササイズ（三雲）



サロン延寿（三雲）

▼地域サロン▼



▼子ども服譲渡会▶

石部



岩根

新生児



岩根

▲百歳体操▶



水戸



ふれあいサロン（水戸）



サロンつむぎ（石部南）

サロン後の立ち話やお茶会=二次会
その小さな集まりも地域のお宝です！



▲3A脳トレ教室（下田）

ここで取り上げた活動はほんの一部です。
居場所に行くことで見守り活動になったり、定期で参加している会が居場所になっていたり…と、支え合い活動の作用は、ひとつにとどまらず、広く連なっていることが分かります。
地域に根差した支えあい活動について、一緒に考えてみませんか？

◆活動詳細は、各まちづくり協議会の地域支えあい推進員、もしくは湖南省社会福祉協議会までお尋ねください。